

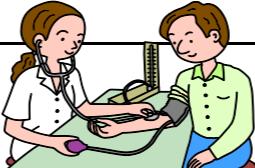
誤嚥性肺炎の治療を受けられる方へ

様

説明日：20 年 月 日

担当医：

担当看護師：

	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/
病日	入院日～3日目	4～7日目	8～14日目	15日目～退院日	退院指導
目標	入院の目的を理解できる	安全・安楽に治療を受けることができる	退院に向けて準備ができる	退院に対して不安がない	★おめでとうございます 10時退院です 
安静度	・制限はありません				
検査・処置	・必要に応じて酸素投与や吸入、吸引を行います ・必要に応じて心電図モニターを付けます (入院日から治療が落ち着くまで)	・必要に応じてレントゲンや採血などの検査をします			一自宅退院後の生活上の注意点一 ・食事を摂取する際は、必ず体を90度近く起こし、あごを軽く引いて座って食べましょう ・食後30分は横にならないでください ・食後は歯磨きとうがいを行いましょう
リハビリ	・理学療法士、言語聴覚士よりリハビリテーションの説明をします ・言語聴覚士より飲み込むときの評価をします	・治療状況に合わせて理学療法士による運動療法や筋力、適切な姿勢の評価を行い、離床を促進していきます		・退院に際し、リハビリテーションの観点で指導します	《こんな症状があれば早めに受診してください》 ・食事中や食後のむせ込みや声がかされることが増えた ・痰が増えた ・発熱や食欲低下、体のだるさが出現してきた
注射	・点滴による抗生素の投与を開始します				
内服薬・自己注射用薬・外用薬	・常用薬の確認を行います 				
	内服薬は医師の指示に従って下さい				
食事	□絶食です □言語聴覚士もしくは看護師が食事のお手伝いをします	□嚥下評価後患者さんに合わせた食事が開始されます □病院食を召し上がってください 病院食以外は召し上がるなでください □水分はとろみをつけて飲んでください			
栄養	・言語聴覚療法士より飲み込みの評価後、必要時栄養士より食事の指導を行います			・自宅退院後の食事の形態に不安やお困りの方は看護師へご相談ください	
排泄	・トイレで排泄できます 必要時は看護師を呼んでください				
ご家族者様への説明	・医師より検査や治療の説明があります ・入院生活について看護師から説明があります ・入院診療計画書、治療に関する同意書などにサインをしていただきます 	・医師から病状説明と退院後の生活について説明があります ・看護師から疾患や症状について説明があります	・看護師から退院後の生活についての説明があります。不安なことや気になることがありますなら、気軽に看護師へご相談ください	・今後の外来受診の予定を調整します ・自宅退院にあたり、社会的サービスなどご質問があれば社会福祉士へ連絡下さい ・介護保険を利用されている方にケアマネージャーと連携を図り情報を共有します	

※病状・経過等により、予定が変更になる場合があります。
※ご不明な事がありましたらいつでもお聞きください。

神戸赤十字病院 共通
パス管理番号: 80-002
2025年12月作成